東北運輸局プレスリリース

《発表記者会：東北電力記者会、宮城県政記者会》

令 和 ２ 年 ２ 月 ２ ８ 日
国 土 交 通 省 東 北 運 輸 局

東北観光復興キャンペーンを実施します。

2020年度、震災から10年目を迎える年に東北復興の総仕上げとして、官民連携して「東北観光復興キャンペーン」を実施します。

東京2020オリンピック・パラリンピックの開催に伴い、東北への関心が高まるこの機会を捉え、地方公共団体や民間企業等から特別なプログラム等をとりまとめ、更なる東北の観光需要を喚起する「東北観光復興キャンペーン」を実施することにより、東北の観光復興に精力的に取り組んで参ります。

◯ 実施プログラム：225プログラム（予定）

※今回募集した東北観光復興キャンペーンプログラムとこれまで観光地域づくり法人（DMO）等が造成したプログラムをあわせて225件をサイトに掲載予定

◯ 主なプログラム：

【漁師さんの船で行く山田湾クルーズ　養殖いかだ見学コース（岩手県）】
漁師が牡蠣やホタテの生産現場を解説、船上でホタテ、牡蠣、ホヤが食べれるオプションも有。

【東北ショートトリップ（東北6県）】
８月の東北各地で開催される東北・日本を代表する夏祭りを見ることができる東京発のショートトリップ等を紹介。

【極上体験！サムライシティ2020エクスペリエンス（福島県）】
オリンピック開催期間中、特別なラッピングバスでサムライシティ会津にご案内。バスの往復乗車券と“本物のサムライ”を体感できる武術体験がセットになった周遊パス等を用意。

◯ 掲載webサイト（東北観光推進機構　旅東北に掲載、令和2年度中に公開予定。）

https://www.tohokukanko.jp/

プログラム掲載webページ

https://www.tohokukanko.jp/attractions/index.html

《お問い合わせ先》
東北運輸局　観光部　観光地域振興課
木内　小幡　植松
TEL　022-380-1001　／　FAX　022-791-7538

東北観光復興キャンペーン

国土交通省 観光庁

【背景】 150万人泊達成後の東北復興の総仕上げとして官民連携でのキャンペーンを令和2年度に実施。

【目的】 震災復興支援への「感謝」と、東北の今の「元気」を、世界へ発信。

知ってもらう

東北ハウスを活用した情報発信

・オリンピック期間中高輪ゲートウェイ駅前特設会場「Takanawa Gateway Fest」にて東北・新潟の情報発信拠点を設置

日本政府観光局（JNTO）による情報発信

・オリンピックを契機に東北地方に海外メディアを招請

・Webサイト等を活用した海外への情報発信

来てもらう

交通事業者による訪日外国人向け期間限定割引の実施等

・JR東日本管内における期間限定割引切符発売

・全日空による東北発着便特別運賃の設定

・日本航空による無料航空券の提供や特別運賃の設定

JATA及びANTA会員企業等による訪東北旅行商品の販売

・各旅行会社によるオリパラ期間中における訪東北旅行商品の販売促進

楽しんでもらう

スペシャルプログラムの実施（特別な体験）

例1）競技観戦者への訪東北商品の販売

→大会期間中、競技会場であるさいたま市と福島県会津若松市間を結ぶバスを運行。
バスチケットに加え、福島県会津地方の特別コンテンツを体験するSAMURAI ROUTE PASSを販売。

←霧幻峡の渡し

↓五色沼ヘリツアー

←エクストリーム温泉

例2）東北の夏祭りを満喫するスペシャルプログラムの実施

→競技観戦者に東北の夏祭りを体験できる訪東北ショートトリップ商品の販売。
東京2020大会関連イベントへの東北絆まつりの出展。
一部の祭りにおいて特別観覧商品の設置。

東北絆まつり

青森ねぶたまつり

秋田竿燈まつり

オリパラ後

継続的な誘客施策により、東北の「秋と冬の魅力」を満喫